

電算業務始まる

1月8日から住民福祉課の窓口業務(住民票・印鑑証明)がコンピューターにより処理されています。

業務開始に当たり、住民福祉課で、町長・助役・納入業者によるテープカットと住民票発行セレモニーが行われました。



▲橋場 椎名ヒロさんへ町長から住民票が交付

町長が電算化のスイッチボタンを押し、第一号の住民票が、西高野の土屋清さんに手渡されました。

尚、4月1日から、税務課の証明業務等を始め、その他の業務も、コンピューター処理され、事務処理の迅速化と住民サービスの向上が図られます。
*証明書を手にした2人の方から感想を伺いました。

▼大木貞子さん(3区)

文字がはつきりしていて、見やすいです。

▼大木正次さん(西高野)

花のデザインが、とてもあつたか味があり、文字もわかり易いです。

光工業団地へ帝国ヒューム管株が進出

篠本地先に造成している工業団地へ町の企業誘致方針に基づき帝国ヒューム管株式会社の進出が決定しました。

当社は、小型ヒューム管及び屋根材等建築材の製造を主とする企業で、業界でも安定した優良企業です。

町が期待している雇用力・将来性もあり、今後の町の発

展に大きく貢献するものと思われま

▼帝国ヒューム管株

本社 東京都中央区日本橋本石町3-3-5

資本金 5億円(東証第2部上場)

業務 小型ヒューム管製造屋根材等建築材の製造

中央研究所の建設

中央研究所の建設

宮内集会所完成!!

以前から老朽化がめだつていた宮内集会所が、県コミュニティ育成事業と町集会所施設設置



▲広々としていて使い易いと評判

「ゆめ基金」設置

この度、町では『光町ゆめ基金』10億円を設置しました。

ゆめ基金は、複雑多様化する町民生活と行財政需要に対応し、地域における活性化及び生活環境の整備と、中・長期にわたる財源の確保を目的としたものです。合わせて、「活力と調和のとれた町」を建設するため、町と町民の皆さんの「ゆめ」をのせ、21世紀に大きくはばたく町をみざし設置したものです。

及び保全事業を活用して、地元関係者のご努力により、さる12月20日完成しました。今後、地域のコミュニティ形成の拠点としての利用が期待されます。
(事業費9,616千円)
町では、今後も各集会所施設の整備促進に努力してまいりますので、計画のある集落は、ご相談下さい。
尚、実際に集会所を使用し

南条駐在所が完成

〈駐在さんも変わりました〉



伴野 宏 巡査



モダンになった駐在所

昨年の9月に着工された南条駐在所が、12月に完成、モダンな建物に変身しました。また、人事異動により、12月26日付で新しい駐在さんが着任しましたので紹介します。

▼問合せ

企画財政課企画係 内線124

▼家族構成 奥さんと3人の息子さん

▼出身地 愛知県名古屋

▼前任地 八日市場警察署

▼住民の印象

こちらの皆さんは、好意的に接してくれるので、大変嬉しく思っています。

▼抱負

新しく明るくなり、町民の皆さんも気軽に立寄っていただける駐在所づくりをしたいです。